

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	平成27年1月1日
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 26 年 月
レジメン名	ペバシズマブ+SOX(大腸がん)		
疾患名	大腸がん	適応の備考	対象:20才から80才
適応分類	進行再発		
1コース日数	21	日間 総コース数	コース 催吐性リスク 中等度
抗がん剤投与量・投与日 ペバシズマブ7.5mg/Kg day1、オキサリプラチン130mg/m ² day1、S-1 80mg~120mg/body 分2朝夕食後 day1-day14まで服用			
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)			

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	プライミング用																								
2	主ルート 点滴静注	生食100mL ペバシズマブ	1 本 / body 7.5 mg / Kg	90 分	●																				
	投与速度は初回は90分、忍容性確認できれば、2回目60分、3回目以降30分投与可。																								
3	主ルート 点滴静注	ケラセトロン注1mg/50mL デキサト注射液6.6mg/2ml デキサト注射液1.65mg/0.5mL	1 本 / body 1 本 / body 2 本 / body	30 分	●	●																			
4	主ルート 点滴静注	5%ブドウ糖液250mL オキサリプラチン	1 本 / body 130 mg / m ²	2 時間	●	●																			
5	主ルート 点滴静注	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
6	経口投与	S-1 分2 朝夕食後 (体表面積) 1.25m未満 80mg/day 1.25~1.5m未満 100mg/day 1.5m以上 120mg/day day1夕食後からday15朝食後まで服用する	9999 mg / body		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●							
7	経口投与	デカドロン錠 分2 朝昼食後	8 mg / body			●	●	●																	

※並行して投与する場合は、コメントを入力する。(例:Rp2とRp3を同時に投与開始する。)

【投与上の注意】

day4のデカドロン錠は、状況に応じて投与の可否を選択できる

day1のデカドロン注は、6.6mgでもよい

デキサメタゾンを積極的に使用できない場合は、デキサメタゾンday2~4の代わりに5HT3拮抗薬day2~4を追加する

ペバシズマブ:希釈は生食のみ。

ペバシズマブ:投与速度は1回目90分、忍容性が確認できれば、2回目60分、3回目以降30分で投与可。

オキサリプラチン:希釈は5%ブドウ糖液のみ。

改訂	年月日	内容
		アバステン後発切替